

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-283080

(43)Date of publication of application : 15.10.1999

(51)Int.Cl. G07D 9/00

(21)Application number : 10-085679

(71)Applicant : TOSHIBA CORP

(22)Date of filing : 31.03.1998

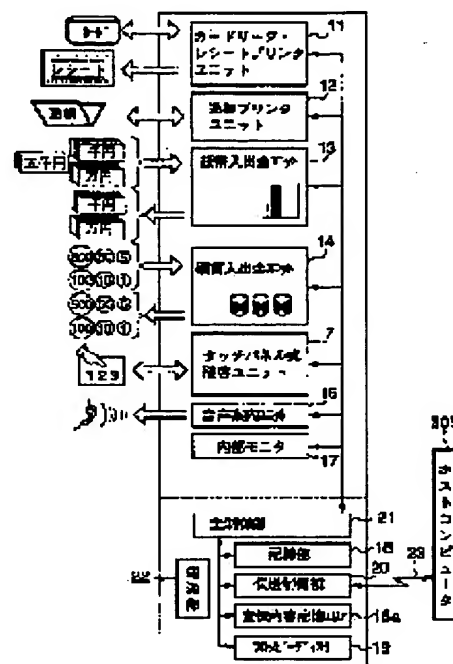
(72)Inventor : ARAIDA AKIRA

(54) AUTOMATIC TELLER MACHINE AND CONTROL METHOD THEREFOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To service the advertisement of a financial commodity, etc., using a waiting time to whole users by selecting the contents of commodity advertisement which is previously stored in a device based on read user information and displaying them on a communicating screen.

SOLUTION: When a money amount input is ended, an automatic teller machine executes communication with a host computer 305 being a high-order machine kind which preserves the original account book of a center by a transmission control part 20 with a communication line 23 and changes the contents to be displayed on the screen by using user information in an ID card which is previously read. In this case, the advertisement contents of the financial commodity, etc., executed by utilizing the waiting time on the communicating screen in transaction by the automatic teller machine are selected from the table of the contents of the commodity, etc., which are classified in accordance with information such as the age and sex of the user stored in a storage area 18a. Then, the contents to be displayed on the screen are changed. That is, the users are classified by his sex and age so as to advertize the financial commodity being suitable for each user.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-283080

(43)公開日 平成11年(1999)10月15日

(51)Int.Cl.⁶

G 0 7 D 9/00

識別記号

4 2 6

F I

G 0 7 D 9/00

4 2 6 Z

審査請求 未請求 請求項の数16 O L (全 11 頁)

(21)出願番号 特願平10-85679

(22)出願日 平成10年(1998)3月31日

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72)発明者 新井田 晃

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社
東芝柳町工場内

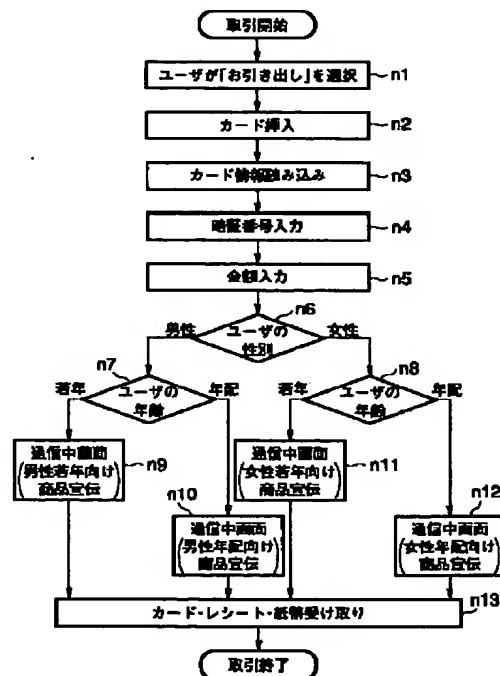
(74)代理人 弁理士 鈴江 武彦 (外6名)

(54)【発明の名称】 自動取引装置およびその制御方法

(57)【要約】

【課題】本発明は、通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝をすべての利用者に有効であるようにすることができる自動取引装置及びその制御方法を提供する。

【解決手段】本発明による自動取引装置は、記憶エリアに利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段とを具備したことを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 記憶エリアに利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 2】 記憶エリアに利用者の年齢を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 3】 記憶エリアに利用者の性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 4】 記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 5】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する

制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 6】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 7】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して取引終了後に利用者に渡すレシートに印字する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 8】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、
前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、
前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するとともに、取引終了後に利用者に渡すレシートに印字する制御手段と、
を具備したことを特徴とする自動取引装置。

【請求項 9】 記憶エリアに利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、
前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、
前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、

を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項10】 記憶エリアに利用者の年齢を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項11】 記憶エリアに利用者の性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項12】 記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項13】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項14】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項15】 複数の金融機関で発行されるもので、

それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して取引終了後に利用者に渡すレシートに印字するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【請求項16】 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するとともに、取引終了後に利用者に渡すレシートに印字するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、例えば、銀行などの金融機関に設置され、不特定多数の利用者が操作する現金自動預出金機などの自動取引装置に係り、特に、自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝をすべての利用者に有効であるようにすることができるようにした自動取引装置およびその制御方法に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、銀行などの金融機関には、各種取引を自動的に行う自動取引装置の導入が進められており、利用者に対して迅速なサービスが展開されている。ところで、この種の現金自動取引装置においては、上述したように、取引での通信中画面での待ち時間を利用して、金融商品などの宣伝を行っている。このような現金自動取引装置において、宣伝する金融商品などの内容は利用者の年齢や性別に関わらず固定である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかるに、上述したように、従来の自動取引装置では、取引での通信中画面での待ち時間を利用して行っている金融商品などの宣伝の内容は、利用者の年齢や性別に関わらず固定であるため、万人向けの商品の宣伝が主となり、ニーズの多様化に対応するための様々な商品をアピールすることができない。

【0004】また、ランダムで様々な商品を宣伝したと

しても、必ずしも利用者にマッチしたものになりにくい。したがって、なるべく、すべての利用者に有効であるような宣伝内容にする必要があった。

【0005】すなわち、すべての利用者に有効であるように、できるだけ適切な商品の宣伝をするには、利用者の年齢、性別などの情報に応じた宣伝内容することが必要である。

【0006】そこで、本発明は、以上のような点に鑑みてなされたもので、例えば、銀行などの金融機関に設置され、不特定多数の利用者が操作する現金自動預出金機などの自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝をすべての利用者に有効であるようにすることができるようにした自動取引装置およびその制御方法を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

1. 記憶エリアに利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0008】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

2. 記憶エリアに利用者の年齢を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0009】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

3. 記憶エリアに利用者の性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0010】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

4. 記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0011】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

5. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0012】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

6. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0013】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

7. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して取引終了後に利用者に渡すレシートに印字する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0014】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

8. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶

エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置であって、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込む読み込み手段と、前記読み込み手段によって読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するとともに、取引終了後に利用者に渡すレシートに印字する制御手段と、を具備したことを特徴とする自動取引装置が提供される。

【0015】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

9. 記憶エリアに利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0016】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

10. 記憶エリアに利用者の年齢を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0017】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

11. 記憶エリアに利用者の性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0018】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

12. 記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具

備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0019】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

13. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0020】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

14. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0021】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

15. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品宣伝の内容を選択して取引終了後に利用者に渡すレシートに印字するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0022】また、本発明によると、上記課題を解決するための手段として、

16. 複数の金融機関で発行されるもので、それぞれ記憶エリアに利用者の年齢及び性別を含む利用者情報が記憶されている認証媒体を用いて各種取引を実行する現金自動取引装置において、前記複数の金融機関で発行される認証媒体の記憶エリアに記憶されている利用者情報を読み込むステップと、前記読み込んだ利用者情報に基づき、装置内に予め利用者の年齢及び性別に応じて記憶している商品宣伝のテーブルを参照することにより、商品

宣伝の内容を選択して通信中画面に表示するとともに、取引終了後に利用者に渡すレシートに印字するステップと、を具備したことを特徴とする自動取引装置の制御方法が提供される。

【0023】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。図1は、この発明の一実施の形態に係る上記自動取引装置の一例として、銀行の営業店に設置され、入金、出金、振込、振替、残高照会、通帳記入、住所変更などの取引が可能な現金自動預出金機の外観を概略的に示す図である。

【0024】図2は、上記した自動取引装置の全体的な構成を概略的に示すブロック図である。図1において、自動取引装置筐体1の前面には、略L字形状の接客操作部2が形成されている。

【0025】この接客操作部2の水平面には、紙幣を多数枚一括して投入し得るとともに、放出された紙幣を一括して受け取る、開閉可能な蓋体を有する紙幣口3、および、硬貨を多数枚一括して投入し得るとともに、放出された硬貨を一括して受け取る、開閉可能な蓋体を有する硬貨口4が設けられている。

【0026】また、接客操作部2の水平面には、表面に指を接触することにより所定の情報が入力できる矩形形状の透明なタッチパネル5が設けられているとともに、その下面に相対向して矩形形状の表示画面を有するカラー液晶表示装置6が設けられている。

【0027】タッチパネル5は、液晶表示装置6の表示画面上に重ねて用いられる、たとえば、透明なタッチスクリーンであり、利用者によって指などでタッチされた当該パネル上の位置を、たとえば、静電容量の変化、赤外線の影響、あるいは、超音波の影響などによって検知するものである。

【0028】なお、タッチパネル5は、液晶表示装置6の下に置いて動力の変化を検知し、タッチされた位置を所定の計算によって割り出すものでもよい。液晶表示装置6は、操作案内手順、その他の情報を文字、文言、イラストあるいは画像情報によって画面にカラーで表示し、利用者の操作を誘導するとともに、取引に必要な各種情報を入力するための数字、片仮名文字、英文字などの各種操作キーを表示し、この表示された操作キーに対応するタッチパネル5のセグメント部位を指で触れることにより、所望のキー入力（各種情報の入力など）を行なうことができるようになっている。

【0029】接客操作部2の垂直面には、暗証番号や口座番号などが記録されている取引媒体としての磁気カード、あるいは、振込取引時の振込券を受入れるとともに、取引内容を印字したレシート（明細票）を排出するカード口8、同じく取引媒体としての磁気通帳を受入れる通帳口9、および、利用者に対する音声案内のためのスピーカ10などが設けられている。

【0030】一方、筐体1の内部には、カード口8に対応したカードリーダ・レシートプリンタユニット11、通帳口9に対応した通帳プリンタユニット12、紙幣口3に対応した紙幣入出金ユニット13、硬貨口4に対応した硬貨入出金ユニット14、タッチパネル5および液晶表示装置6を含むタッチパネル式接客ユニット7、本装置の制御を司る制御ユニット15などが設けられている。

【0031】続いて、図2を参照して、上記した自動取引装置301の全体的な構成について説明する。自動取引装置301は、カードリーダ・レシートプリンタユニット11、通帳プリンタユニット12、紙幣入出金ユニット13、硬貨入出金ユニット14、タッチパネル式接客ユニット7、音声案内ユニット16、内部モニタ17、記憶部18、フロッピディスク装置19、伝送制御部20、および主制御部21、これらに動作電源を供給する電源部22などによって構成される。

【0032】タッチパネル式接客ユニット7は、前述したように、タッチパネル5および液晶表示装置6などによって構成されている。カードリーダ・レシートプリンタユニット11は、カード口8から受入れた利用者認証媒体としてのIDカードである磁気カードあるいは振込券の磁気ストライプに対してデータの読取りあるいは書込みを行う。

【0033】また、カードリーダ・レシートプリンタユニット11は、取引内容を印字したレシートを発行し、カード口8から排出する。通帳プリンタユニット12は、通帳口9から受入れた通帳の磁気ストライプに対してデータの読取りあるいは書込みを行うとともに、必要に応じて該通帳への印字を行う。

【0034】紙幣入出金ユニット13は、紙幣口3に一括して投入された紙幣を受入れて判別・計数して収納するとともに、必要に応じて、あらかじめ金庫に収納された紙幣を所定枚数だけ取出して紙幣口3から一括して払出す。

【0035】硬貨入出金ユニット14は、硬貨口4に一括して投入された硬貨を受入れて判別・計数して収納するとともに、必要に応じて、あらかじめ金庫に収納された硬貨を所定枚数だけ取出して硬貨口4から一括して払出す。

【0036】音声案内ユニット16は、自動取引装置における各種操作をガイドするための音声状況を状況に応じてスピーカ10へ出力する。内部モニタ17は、本装置の運用に係る係員に本装置の状態を通知するとともに、係員による操作指示の入力などを行うもので、本装置に異状が発生した場合には、ブザーなどの鳴動手段を併用して報知するようになっている。

【0037】記憶部18は、各種データの記憶に用いられるもので、本装置の運用に係る処理手順のプログラムを格納しているとともに、取引に供する各種の情報や取

引の記録、本装置の稼働状況の記録などを行うデータが記憶されている。

【0038】また、この記憶部18に加えて、後述するように、当該自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝をすべての利用者に有効であるようにするため、利用者の年齢及び性別に応じて分類した各種の宣伝内容の情報を記憶している記憶エリア18aを有している。

【0039】図8は、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝内容を利用者の年齢、性別などの情報に応じて分類したテーブル形式で記憶エリア18aに記憶する例を示す図である。

【0040】フロッピーディスク装置19は、振込取引に必要な金融機関の各種情報、たとえば、金融機関名としての銀行名（場合によっては支店名も）が50音順に記憶されたデータファイルなどが格納されている。

【0041】伝送制御部20は、通信回線23を介してセンタの預金元帳を保存している上位機種としてのホストコンピュータ305とオンライン接続されており、必要に応じてホストコンピュータ305とオンライン交信するようになっている。

【0042】主制御部21は、記憶部18内のプログラムに基づいて各ユニット7、11~14、16、記憶エリア18a、フロッピーディスク装置19、および伝送制御部20を制御して、入金、出金あるいは振込など、所定の取引動作を行わしめるとともに、当該自動取引装置による取引でのタッチパネル式接客ユニット7の通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝をすべての利用者に有効であるようにする制御を行わしめる。

【0043】電源部22は、通常、入力される商用交流電圧を直流電圧に変換して動作電源として各部に供給する。なお、電源部22は、停電が発生した際、商用交流電圧に代わって動作電源を供給するためのバッテリー（図示しない）を備えていて、図示しない充電回路によって必要に応じて充電されるようになっている。

【0044】次に、以上のような自動取引装置における取引処理について説明する。図3は、以上のような自動取引装置における取引処理の手順を示すフローチャートである。

【0045】すなわち、図3は、現金自動取引装置に対してユーザ認証用のIDカードを用いた具体的な取引処理のフローチャートであり、以下、これにしたがって現金自動取引装置の具体的処理動作を説明する。

【0046】ステップn1において、ユーザはタッチパネル式接客ユニット7の取引選択画面において取引の種類を選択する。そして、ユーザによって取引処理が選択される（ここでは出金処理が選択された場合を説明する）と、ステップn2に移行して、タッチパネル式接客

ユニット7は、ユーザにIDカード挿入を促す画面に移行する。

【0047】ステップn3では、挿入されたIDカードの磁気情報をカードリーダー・レシートプリンタユニット11によって読み込む。この際に、IDカードの磁気情報のデータフォーマットの予備部分（空きエリア）に書き込まれたユーザ情報をカードリーダー・レシートプリンタユニット11によって一緒に読み込んでおく。

【0048】ここで、IDカードの磁気情報のデータフォーマットの予備部分（空きエリア）に書き込まれたユーザ情報には、ユーザの性別ビット（男性0、女性1）、生年月（1バイト）が記入されているものとする。

【0049】その後、ステップn4では、ユーザにより暗証番号の入力が行われると、それが正しいかどうかをチェックする。ステップn5では、ユーザにより出金すべき金額が入力される。

【0050】金額入力が完了すると、現金自動取引装置は、伝送制御部20により、通信回線23を介してセンタの預金元帳を保存している上位機種としてのホストコンピュータ305との通信を行うが、ここでさきほど読み込んだIDカード内のユーザ情報を利用して、画面に表示する内容を変更する。

【0051】この場合、図8に示すように、記憶エリア18aに記憶されている利用者の年齢、性別などの情報に応じて分類した金融商品などの宣伝内容のテーブルから、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝内容を選択することにより、画面に表示する内容を変更する。

【0052】具体的には、ユーザの性別と年齢からそれぞれ4種類にユーザを分類（ステップn6～ステップn8）し、それぞれに適した金融商品の宣伝を行う（ステップn9～ステップn12）。

【0053】すなわち、ステップn6で、当該ユーザの性別が男性であると判定されると、ステップn7に移行して当該ユーザがその年齢により若年者であるか、年配者であるかが判定される。

【0054】そして、ステップn7での判定が、若年者である場合には、ステップn8に移行して当該ユーザに、男性若年者向け商品宣伝として、例えば、図4に示すような「あなたも株式投資による貯蓄を始めてみませんか。小口から利用可能です。」といった内容がタッチパネル式接客ユニット7の通信中画面に表示される。

【0055】また、ステップn7での判定が、年配者である場合には、ステップn9に移行して当該ユーザに、男性年配者向け商品宣伝として、例えば、図5に示すような「もしもという時の備えのために。家族セットで割引の生命保険をどうぞ。」といった内容がタッチパネル式接客ユニット7の通信中画面に表示される。

【0056】また、ステップn6で、当該ユーザの性別が女性であると判定されると、ステップn8に移行して当該ユーザがその年齢により若年者であるか、年配者であるかが判定される。

【0057】そして、ステップn8での判定が、若年者である場合には、ステップn11に移行して当該ユーザに、女性若年者向け商品宣伝として、例えば、図6に示すような「海外旅行など、まとまった金額を必要とする時に困ったことはありませんか？ 引き出し自由で便利な貯蓄です。」といった内容がタッチパネル式接客ユニット7の通信中画面に表示される。

【0058】また、ステップn8での判定が、年配者である場合には、ステップn12に移行して当該ユーザに、男性年配者向け商品宣伝として、例えば、図7に示すような「ゆとりのある生活を送るためには年金の備えが必要です。受け取り年齢の設定を変更できる様々な商品を用意しております。」といった内容がタッチパネル式接客ユニット7の通信中画面に表示される。

【0059】そして、現金自動取引装置は、ホストコンピュータ305との通信が終了し、取引が整理されると、ＩＤカード、レシート、紙幣をそれぞれユーザに渡す画面に遷移（ステップn13）し、取引終了となる。

【0060】この場合、ユーザに渡すレシートにも、図9に男性年配者向けの場合を示すように、ユーザの性別と年齢に応じた宣伝内容を選択してカードリーダー・レシートプリンタユニット11によって印字するようにしてもよい。

【0061】本発明では、ＩＤカードに登録された個人情報を利用することにより、通信中画面での金融商品などの宣伝内容を切り替えられるため、以下のような利点がある。

【0062】１．ニーズの多様化に対応した様々な商品を利用者にアピールすることができるようになる。

２．利用者の性別や年齢に応じた宣伝を行うことにより、宣伝効率を上げることができるようになる。

【0063】また、以上のような本発明の実施形態は、次のような要旨にまとめることができる。

(1) 各金融機関に設置されるＩＤカードを用いた現金自動取引装置であって、ＩＤカードは、記憶エリアに利用者情報を記憶する手段を有し、現金自動取引装置は、各金融機関のＩＤカードに対応した利用者情報の読み込み手段を有すると共に、読み込んだ利用者情報の内容に基づき装置内に記憶している宣伝商品の種類を選択して通信中画面に宣伝する手段を有する。

【0064】(2) 複数の金融機関に設置されるＩＤカードを用いた現金自動取引装置であって、ＩＤカードは、記憶エリアに利用者の生年月日・性別情報を記憶する手段を有し、現金自動取引装置は、複数の金融機関のＩＤカードに対応した利用者の生年月日・性別情報の読み込み手段を有すると共に、読み込んだ利用者情報の内

容に基づき、予め装置内に記憶している宣伝商品の種類を選択して通信中画面に宣伝する手段を有する。

【0065】(3) 複数の金融機関に設置されるＩＤカードを用いた現金自動取引装置であって、ＩＤカードは、記憶エリアに利用者の生年月日・性別情報を記憶する手段を有し、現金自動取引装置は、複数の金融機関のＩＤカードに対応した利用者の生年月日・性別情報の読み込み手段を有すると共に、読み込んだ利用者情報の内容に基づき、予め装置内に記憶している宣伝商品のテーブルを参照して宣伝する商品を選択して通信中画面に宣伝する手段を有する。

【0066】

【発明の効果】以上詳述したように、本発明によれば、例えば、銀行などの金融機関に設置され、不特定多数の利用者が操作する現金自動預出金機などの自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝をすべての利用者に有効であるようにすることができる自動取引装置およびその制御方法を提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、この発明の一実施の形態に係る上記自動取引装置の一例として、銀行の営業店に設置され、入金、出金、振込、振替、残高照会、通帳記入、住所変更などの取引が可能な現金自動預出金機の外観を概略的に示す図である。

【図2】図2は、上記した自動取引装置の全体的な構成を概略的に示すブロック図である。

【図3】図3は、上記した自動取引装置における取引処理の手順を示すフローチャートである。

【図4】図4は、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して男性若年者向けに行う金融商品などの宣伝内容を例示する図である。

【図5】図5は、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して男性年配者向けに行う金融商品などの宣伝内容を例示する図である。

【図6】図6は、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して女性若年者向けに行う金融商品などの宣伝内容を例示する図である。

【図7】図7は、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して女性年配者向けに行う金融商品などの宣伝内容を例示する図である。

【図8】図8は、上記した自動取引装置による取引での通信中画面における待ち時間を利用して行う金融商品などの宣伝内容を利用者の年齢、性別などの情報に応じて分類したテーブル形式で記憶する例を示す図である。

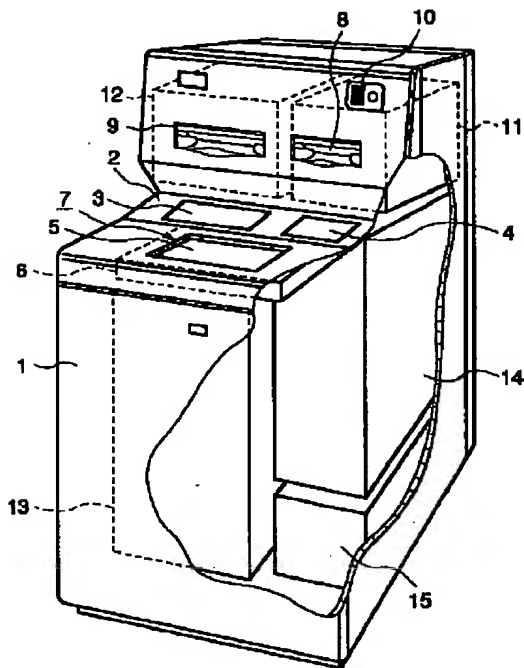
【図9】図9は、ユーザに渡すレシートに、ユーザの性別と年齢に応じた宣伝内容を選択して印字する例として男性年配者向けの場合を示す図である。

【符号の説明】

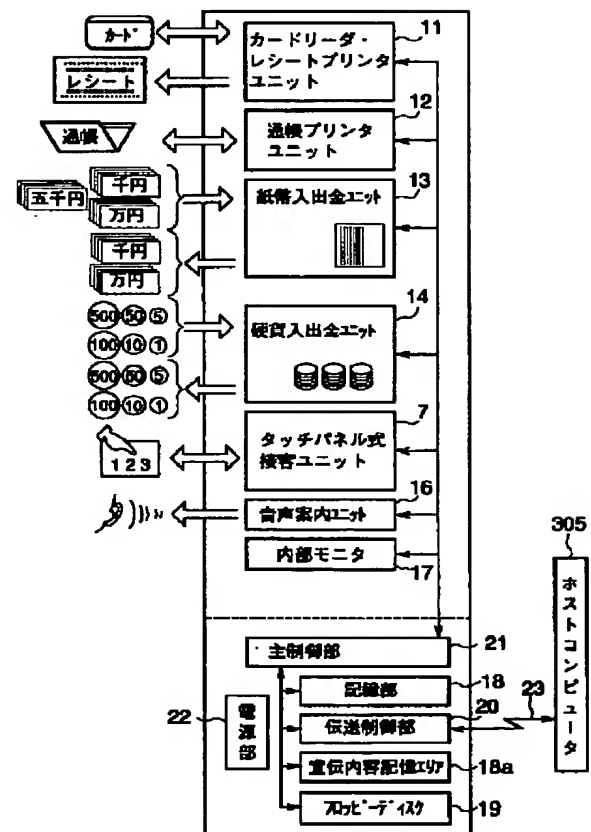
- 1…筐体、
 2…接客操作部、
 3…紙幣口、
 4…硬貨口、
 5…タッチパネル、
 6…カラー液晶表示装置、
 7…タッチパネル式接客ユニット、
 8…カード口、
 9…通帳口、
 10…スピーカ、
 11…カードリーダー・レシートプリンタユニット、
 12…通帳プリンタユニット、

- 13…紙幣入出金ユニット、
 14…硬貨入出金ユニット、
 15…制御ユニット、
 16…音声案内ユニット、
 17…内部モニタ、
 18…記憶部、
 18a…記憶エリア、
 19…フロッピーディスク装置、
 20…伝送制御部、
 21…主制御部、
 22…電源部、
 23…通信回線。

【図1】



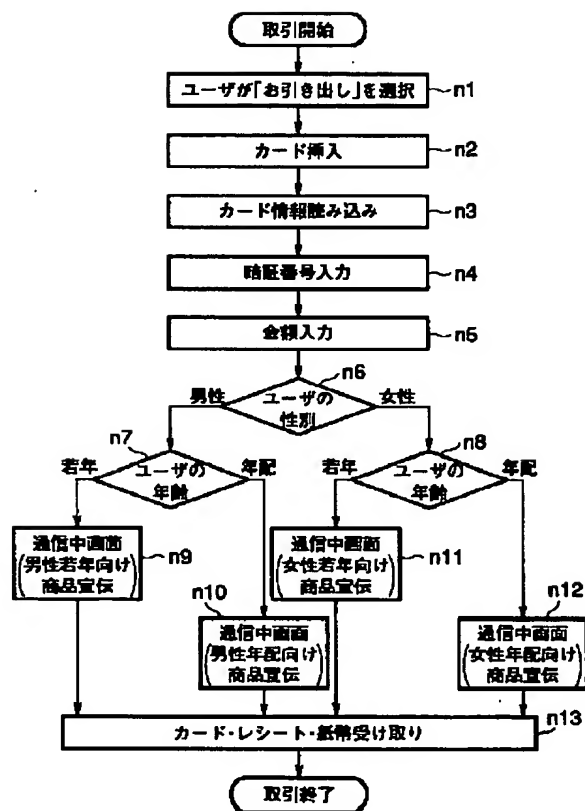
【図2】



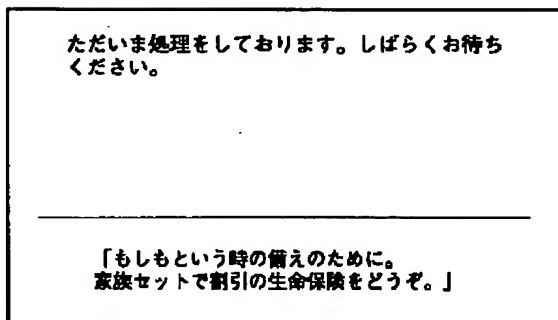
【図8】

コード	商品宣伝分類テーブル
#1	男性若年者向け
#2	男性年配者向け
#3	女性若年者向け
#4	女性年配者向け

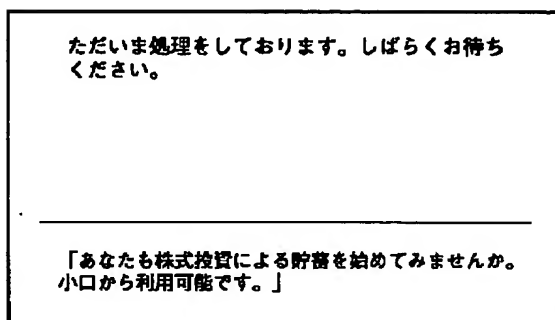
【図 3】



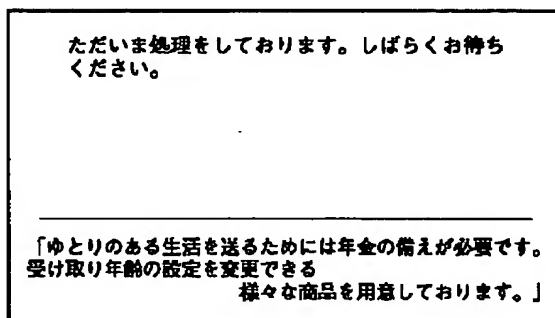
【図 5】



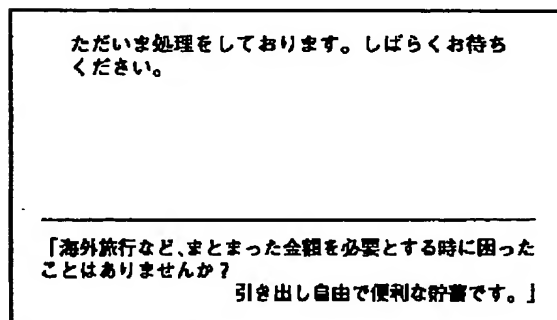
【図 4】



【図 7】



【図 6】



【図9】

お取引引きレシート	
_____	×××××
_____	×××××
_____	×××××
_____	×××××
_____	×××××
_____	×××××
_____	×××××

「もしもという時の備えのために。
家族セットで割引の生命保険をどうぞ。」